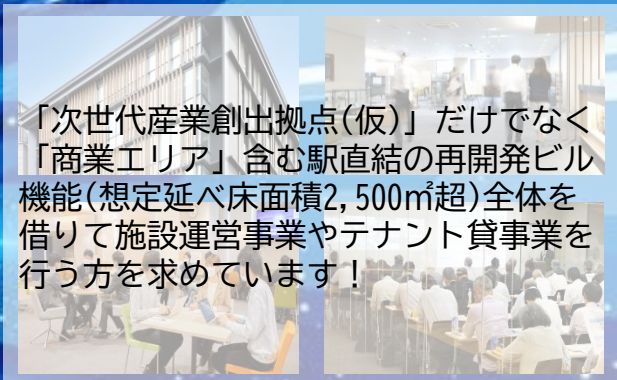


駅直結「次世代産業創出拠点」企画

協力者・参画者募集

「次世代産業創出拠点(仮)」だけでなく「商業エリア」含む駅直結の再開発ビル機能(想定延べ床面積2,500㎡超)全体を借りて施設運営事業やテナント貸事業を行う方を求めています!



写真はイメージです。

1876年開業、府内初の鉄道駅「JR向日町駅」の再開発事業が、2030年の“まちびらき”に向け始動しました。

京都と大阪を結ぶ関西の大動脈「JR京都線」が運行し、その沿線は創薬、半導体、電機電子分野などの世界的リーディングカンパニーや最先端研究を担う大学・研究機関等がひしめき合う「知」と「ものづくり」の一大集積地を形成しています。

こうした地の利を活かし、再開発事業の中核施設として「次世代産業創出拠点」の整備を検討しています。例えば次世代モビリティやクリーンエネルギー、ライフサイエンス等をテーマに、国内外の企業や起業家、研究者らが集う交流スペースやオフィス、研究開発ラボ、地域と協創するための実証実験空間などを備え、京都から世界へ、現代から未来へと繋がる拠点を想定しています。

この拠点の整備方針への助言や、運営を担っていただける方を求めています。



京都と世界、今と未来を結ぶ

京都駅から
3駅7分



京都府では様々な産業支援施策を展開しています
写真左:けいはんなオープンイノベーションセンターでのレベル4自動運転実証実験 / 中:けいはんなロボット技術センターでの自律ロボット開発 / 右:京大桂ベンチャープラザに入居する窒素固定技術を開発中のスタートアップ企業

本資料に関する問い合わせ先: 京都府商工労働観光部ものづくり振興課長 足利 (tel:075-414-4846)

記載内容は、向日市役所、京都府ものづくり振興課らによる意見交換途上の想定例であり、変更があり得ますこと予めご容赦ください。